

平成 2 7 年 度 決 算 に 係 る

定 期 監 査 調 書

平 成 2 8 年 6 月

鳥 取 家 畜 保 健 衛 生 所

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	1
4	職員の定員、現員調べ	1
5	役付職員の調べ	1
6	主な事業に関する調べ	2
7	収入証紙取扱額調べ	4
8	収入事務処理状況調べ	4
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	6
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7
11	不納欠損額調べ	7
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	7
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	7
14	財産に関する調べ	8
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 債権	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	10
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	10
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	11
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	11
19	寄附物件の受納状況調べ	11
20	備品の処分状況調べ	11
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	12
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
○	意見、要望等	12
	(1) 業務に関する意見・要望等	
	(2) 監査委員事務局に対する要望等	
22	事業別予算執行状況調べ	13
23	家畜保健衛生事業	13

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課 の 主 な 所 掌 事 務
鳥取家畜保健衛生所	衛生指導担当	(1)家畜保健衛生所法（昭和25年法律第12号）第3条の規定による家畜の伝染病の予防、家畜の保健衛生上必要な試験、検査等に関すること。 (2)獣医事に関すること。 (3)動物薬事に関すること。
	防疫担当	

4 職員の定員、現員調べ

（平成28年4月1日現在）

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備 考
		当該年度	27.4.1現在	当該年度	27.4.1現在	当該年度	27.4.1現在	当該年度	27.4.1現在	
定員		0	0	6	6	—	—	6	6	
現員		0	0	(2) 8	6	—	—	(2) 8	6	・育児休業 1名 H28.9.24まで ・産前休暇 1名(育児休業期間：H28.6.7～H29.3.31) ・任期付職員(育児休業職員の代替職員(獣医師)) 1名 任期：H28.4.1～H28.9.24
過不足(△)		0	0	2	0	—	—	2	0	・育児休業1名は上記任期付職員、産前休暇1名を在籍のまま正規職員配置
臨時職員		0	0	0	0	—	—	0	0	
非常勤職員		1	1	—	—	—	—	1	1	一般事務（17日/月）

5 役付職員の調べ

（平成28年6月1日現在）

職 名	氏 名	在 職 期 間		備 考
		年	月	
所 長	安 藤 功	1	2	
次 長	石 井 亮	3	2	出納員
課 長 補 佐	山 根 法 明	2	2	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要
<p>家畜衛生対策事業</p> <p>決算見込額 2,034千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>国庫支出金 1,017千円</p> <p>一般財源 1,017千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 地域衛生管理対策等の各事業を実施することにより、家畜衛生管理体制を整備し、安全・安心な畜産物生産を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 家畜衛生関連情報整備対策： 病性鑑定や農家巡回を実施することにより、家畜疾病の発生状況等をは握し、月ごとの家畜衛生関連情報を国に報告した。 また、月一回、東部家畜防疫協議会を開催し、臨床獣医師との情報交換や家畜衛生関連情報を提供した。</p> <p>② 動物用医薬品危機管理対策： 動物用医薬品販売業者及び臨床獣医師に対する動物用医薬品の適正な管理、流通、使用の指導 動物用医薬品販売店立入検査 24店舗 薬剤耐性菌実態調査 5戸(牛 2戸、鶏 3戸)</p> <p>③ 地域衛生管理対策：地域内の伝染性疾病の清浄性維持 牛ウイルス性下痢粘膜病対策 138頭(放牧場利用・県外導入農家、発生農場) 乳房炎対策 15戸 延30検体(ハル乳：出荷前の牛乳) 幼畜疾病対策 8戸(牛 5戸、豚 3戸)延 32戸</p> <p>④ 流通飼料対策：流通飼料の使用実態調査、適正使用の指導及び肉骨粉調査 飼料収去(肉骨粉検査) 1業者(1検体) 立入調査(乳用牛) 5戸</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 ②の動物用医薬品販売店立入検査は24店舗を実施したが、問題はなかった。 ③の乳房炎については、酪農家の伝染性乳房炎のまん延防止や搾乳衛生に対する意識が向上した。(伝染性乳房炎の陽性率：H23 77% → H27 53%) ③の幼畜疾病対策については、疾病原因を分析し、農場ごとに早期発見、早期対策を実施した。 また、豚繁殖・呼吸器障害が発生し、事故率が上昇した養豚農家1戸に対し、離乳後の豚房消毒、感染していない種豚の導入などを指導し、衛生対策の徹底を図った。</p> <p>エ 課題 ③の乳房炎については、関係者(大山乳業農協・臨床獣医師)と連携し、伝染性乳房炎原因菌や発生要因の分析結果に応じ、搾乳機器の点検・保守、有効薬剤の検証と治療、感染牛の摘発・とう汰などのまん延防止対策を、引き続き指導していく必要がある。</p>

事業名	概要																																						
<p>家畜伝染病予防事業</p> <p>決算見込額 165千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 165千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染病の発生を予防するための各種検査とまん延措置を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>① 家畜伝染病予防法第5条による告示検査</p> <table border="1" data-bbox="434 465 1469 584"> <thead> <tr> <th>畜種</th> <th colspan="3">牛</th> <th colspan="2">鶏</th> <th>みつばち</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病名</td> <td>ブルセラ病</td> <td>結核病</td> <td>ヨーネ病</td> <td>ニューカッスル病</td> <td>HPAIサ－ペウイルス</td> <td>ふそ病</td> </tr> <tr> <td>頭羽数</td> <td>196頭</td> <td>217頭</td> <td>711頭</td> <td>590羽</td> <td>410羽</td> <td>552群</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>8農場</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) HPAI：高病原性鳥インフルエンザ、サ－ペウイルス：調査監視検査</p> <p>② 病性鑑定の実施</p> <table border="1" data-bbox="434 672 1158 732"> <thead> <tr> <th>畜種</th> <th>牛</th> <th>豚</th> <th>鶏</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>454</td> <td>5</td> <td>25</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 口蹄疫・HPAIの防疫対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 東部地区鳥インフルエンザ図上訓練の開催 1月15日 内容：対応マニュアルを基に初動の手順、役割分担について検証 出席者：東部・八頭農林事務所職員、市町村及び関係団体 約30名 ○ 県境防疫及び研修への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岡山県との県境防疫 (8月20日：鳥取県3名) ・ 兵庫県との県境防疫 (9月15日：鳥取県3名、兵庫県9名) ・ 県防疫リーダー研修 (7月28日：3名) <p>主な目的 初動防疫業務の確認・習得、家畜防疫リーダーの養成</p> ○ 台湾チャーター便搭乗者の靴底及び手荷物キャスターの消毒 11月13日・17日 (鳥取空港2便：延べ4名) 3月11日・14日 (鳥取空港2便：延べ2名) 前年に引き続き、海外からの渡航者に家畜伝染病の予防を周知し、空港での靴裏消毒等への協力を要請した。 <p>④ 定期報告及び衛生管理基準の周知徹底 随時、農家への個別巡回を実施した。特に酪農家へは大山乳業農協等と連携して、全農家に対して年2回、個別巡回指導した。</p> <p>⑤ 高病原性鳥インフルエンザの対応 依然として中国、台湾、韓国で続発しているが、今年度は国内で養鶏場での発生は見られていない。ただ、11月以降に徳島県、宮崎県、鳥根県、茨城県で野鳥の糞便でウイルス陽性事例が報告されているため、家保では管内養鶏農場の間き取りや野鳥等の侵入防止対策の確認指導を強化するとともに、愛玩鶏飼育者や学校等も含め、漏れない情報提供や注意喚起を行った。</p> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 告示検査の結果：法定伝染病の発生は認められなかった。 ② 病性鑑定の結果：届出伝染病11件(牛白血病：6、BVD：5)の発生があった。 ③ 東部防疫演習による訓練を継続することで、関係者の意識向上が図られている。 <p>エ 課題 口蹄疫及びHPAIは、県内でも発生が危惧される疾病であり、発生時の対応強化のため、県全体での管理体制の一層の強化と県全体での防疫演習が必要である。 特に国内でHPAIが続発しており、養鶏農家の飼養衛生管理基準の徹底がより重要となっているため、一層の周知・指導が必要となる。</p>	畜種	牛			鶏		みつばち	病名	ブルセラ病	結核病	ヨーネ病	ニューカッスル病	HPAIサ－ペウイルス	ふそ病	頭羽数	196頭	217頭	711頭	590羽	410羽	552群	備考	—	—	—	—	8農場	—	畜種	牛	豚	鶏	その他	件数	454	5	25	—
畜種	牛			鶏		みつばち																																	
病名	ブルセラ病	結核病	ヨーネ病	ニューカッスル病	HPAIサ－ペウイルス	ふそ病																																	
頭羽数	196頭	217頭	711頭	590羽	410羽	552群																																	
備考	—	—	—	—	8農場	—																																	
畜種	牛	豚	鶏	その他																																			
件数	454	5	25	—																																			

7 収入証紙取扱額調べ

(平成28年4月30日現在)

収入科目			件数	単価 (円)	証紙はりつけ額 (円)	備考
目	節	細節				
農林水産業 手数料	畜産業手数料	動物用医薬品販売 業許可等手数料	4	11,000	44,000	許可更新
	計(節)		4		44,000	
	畜産業手数料	動物用医薬品販売 業許可等手数料	1	2,000	2,000	書換え交付
	計(節)		1		2,000	
目計			5		46,000	
合計			5		46,000	

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

(平成28年4月30日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
行政財産使用 料	行政財産使用料		1	4,980	4,980	0	0	鳥取県行政財産 使用料条例	(公社)鳥取県畜産 推進機構
	〃		1	10,500	10,500	0	0	〃	中国電力配電線施 設(支柱等7本)
	〃		20	71,000	71,000	0	0	〃	職員等駐車場
	計(節)		22	86,480	86,480	0	0		
目計			22	86,480	86,480	0	0		
合計			22	86,480	86,480	0	0		

(3) 手数料

(平成28年4月30日現在)
(単位:円)

目	節	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
		細	節							
農 林 水 産 業 手 数 料	畜 産 業 手 数 料	家畜防疫手数料		38件	617,720	617,720	0	0	鳥取県手数料徴収条例	
		フルセラ病検査		(196頭)	47,040	47,040	0	0	同条例(224)	@ 240
		結核病検査		(217頭)	52,080	52,980	0	0	"	@ 240
		ヨ一ネ病検査(ELISA)		(711頭)	483,480	483,480	0	0	"	@ 680
		馬伝染性貧血								@1,300
		ふそ病検査		(552群)	33,120	33,120	0	0	"	@ 60
		家畜検査証明		(5件)	2,000	2,000	0	0	"(225)	@ 400
		家畜保健衛生所手数料		1件	1,000	1,000	0	0	鳥取県家畜保健衛生所の名称、位置及び管轄区域等を定める条例	
		フルセラ病検査								@ 950
		結核病検査								@ 640
		ヨ一ネ病ELISA検査								@2,420
		ヨ一ネ菌培養検査								@2,520
		牛白血病抗体検査								@2,420
		牛白血病遺伝子検査								@2,420
		キャンピロバクター菌培養検査								@2,520
		サルモネラ菌培養検査								@2,520
		トリコモナス検査								@1,090
		牛ウイルス性下痢・粘膜病遺伝子検査								@2,420
		各種証明								@ 420
		診断書		(1件)	1,000	1,000	0	0	同条例	@1,000
合	計			39件	618,720	618,720	0	0		

(4) 財産収入

(平成28年4月30日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	普通財産使用に係る家畜診療所 進入通路貸付料	1	49,809	49,809	0	0	公有財産事務 取扱要領	鳥取県農業共済組合 連合会
		普通財産使用に係る路面排水 側溝貸付料	1	2,334	2,334	0	0	公有財産事務 取扱要領	鳥取市水道事業管理 者
目計			2	52,143	52,143	0	0		
合計			2	52,143	52,143	0	0		

(5) 諸収入

(平成28年4月30日現在)
(単位:円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	行政財産使用に係る 電気代	2	16,487	16,487	0	0	公有財産事務取扱要領	(公社)鳥取県畜産推 進機構(4~9月) (10~3月)
目計			2	16,487	16,487	0	0		
合計			2	16,487	16,487	0	0		

(6) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

(平成28年4月30日現在)
(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
畜産業手数料	206,120	家畜防疫手数料 205,120 家畜保健衛生所手数料 1,000
合計	(130件)	

イ つり銭の状況

該当なし

9 収入未済額調べ

該当なし

10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

該当なし

11 不納欠損額調べ

該当なし

1 2 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

該当なし

(2) 補助金

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4) 委託料

(平成28年4月30日現在)
(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金納付 等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	委託 期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
				変更契約(最終)								
					(契約年月日) 契約額	委託 期間	契約形態	履行検査 年月日				
家畜保健衛生費	単県	庁舎警備委託	ALSOK山陰 (株)	318,816	(H24.4.1) 318,816	H27.4.1 ~ H30.3.31	H27.3.3 (免除)	H27.4.30 外 H27.5.8 外	精	H27.5.15 外	106,272	債務負担
予定価格が 20万円未満 のもの											48,733	
目 計											155,005	
合 計											155,005	

1 3 工事請負費調べ

該当なし

14 財産に関する調べ
 (1) 公有財産
 ア 土地

(平成28年3月31日現在)

行政・普通 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登 年 記 月 日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	鳥取家畜 保健衛生 所用地	鳥取市国安字 高土手210-9	764.56	0	増加	H	0	0		H	764.56	0	
					減少	H	0	0					
	"	鳥取市国安字 高土手210-13	2,044.53	0	増加	H	0	0		H	2,044.53	0	
					減少	H	0	0		H			
計			2,809.09	0			0	0			2,809.09	0	
普通財産	鳥取家畜 保健衛生 所通路	鳥取市国安字 高土手210-13	337.02	0	増加	H	0	0		H	337.02	0	
					減少	H	0	0		H			
計			337.02	0			0	0			337.02	0	
合計			3,146.11	0			0	0			3,146.11	0	

イ 建物

(平成28年3月31日現在)

行政・普通 区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						差引		備考
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登 年 記 月 日	面積 (㎡)	価額 (円)	
行政財産	事務所	鳥取市国安210-13	399.36	不明	増加	H				H	399.36	不明	
					減少	H				H			
	車庫	"	23.45	不明	増加	H				H	23.45	不明	
					減少	H				H			
	焼却炉上屋	鳥取市国安210-9	17.50	不明	増加	H				H	17.50	不明	
					減少	H				H			
	焼却炉上屋	"	19.04	不明	増加	H				H	19.04	不明	
					減少	H				H			
	解剖室	"	24.90	不明	増加	H				H	24.90	不明	
					減少	H				H			
(管理棟)	鳥取市国安210-13	185.71	不明	増加	H				H	185.71	不明		
				減少	H				H				
(精液採取棟)	"	123.08	不明	増加	H				H	123.08	不明		
				減少	H				H				
(公用車駐車場)	"	36.40	不明	増加	H				H	36.40	不明		
				減少	H				H				
計			829.44	不明							829.44	不明	
普通財産	該当なし				増加	H				H			
					減少	H				H			
合計			829.44	不明							829.44	不明	

ウ 山林
該当なし

エ 動産
該当なし

オ 物権
該当なし

カ 無体財産権
該当なし

キ 有価証券
該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		差 引	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手類	円 9,962	円 17,584	円 15,677	円 11,869	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	9,962	17,584	15,677	11,869	

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

ア 土地

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	配電線設備	鳥取市国安 210	支柱等7本	H22.4.1	H7.4.1	H27.4.1~ H32.3.31	単価・年額 10,500	10,500	鳥取市新品治1番地6 中国電力株式会社鳥取営業所	
計								10,500		
普通財産	家畜診療所 進入通路	鳥取市国安 210 -13	191.78㎡	H26.4.1	H22.4.1	H26.4.1~ H31.3.31	単価・年額 49,809	49,809	鳥取市吉方温泉3丁目811 番地 鳥取県農業共済組合	
	路面排水用 側溝	鳥取市国安 210 -13	3.0㎡	H26.4.1	H21.4.1	H26.4.1~ H31.3.31	単価・年額 2,334	2,334	鳥取市国安210番地3 鳥取市水道事業管理者	
計								52,143		
合計								62,643		

イ 建物

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
行政財産	(社)鳥取県畜産 推進機構の薬品 冷蔵庫設置場所	鳥取市国安210	1.0㎡	H26.4.1	H21.4.1	H27.4.1~ H28.3.31	単価・年額 4,980	4,980	鳥取市末広温泉町733番地 (公社)鳥取県畜産推進機構	
計								4,980		

(2) 物品

該当なし

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅
該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積(m ²)	貸付(使用)料(月額)(円)
行政財産	鳥取市国安210-13	12.5	1,000
普通財産			

イ 異動状況

(行政財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		うち減免	人	うち減免	人	うち減免	人			
4月	6人	2人		2人		6人		6,000円	/	/
5月	6	0		0		6	6,000			
6月	6	0		0		6	6,000			
7月	6	0		0		6	6,000			
8月	6	1		1		6	6,000			
9月	6	0		0		6	6,000			
10月	6	0		0		6	6,000			
11月	6	0		0		6	6,000			
12月	6	0		0		6	6,000			
1月	6	0		0		6	6,000			
2月	6	0		0		6	6,000			
3月	6	1		0		5	5,000			
合計							71,000	円		

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ
該当なし

19 寄附物件の受納状況調べ
該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成28年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換 年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格	不 用 決 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処 分				備考
							売却 棄却 の別	売却方 法・棄 却理由	処 分 年 月 日	売却額 ・処分 費用	
動力噴霧器 (YS301X)	1	H6.2.24	8	348,140	H27.12.22	故障し使用 不可のため	棄却	使用不可			
家畜開頭用固定 装置(NFC702)	1	H15.1.7	15	422,100	H27.12.22	破損し使用 不可のため	棄却	使用不可			
家畜解剖用電動 鋸(404-16型)	1	H15.1.7	10	195,300	H27.12.22	破損し使用 不能のため	棄却	使用不可			
豚病学 (図書)	1	S52.11.25	5	19,500	H27.12.22	新版購入に よる処分	棄却	使用不可	H27. 12.22		
家畜伝染病の 診断(図書)	1	S56.3.27	5	13,000	H27.12.22	新版購入に よる処分	棄却	使用不可	H27. 12.22		
豚病学第2版 (図書)	1	S57.3.10	5	24,000	H27.12.22	新版購入に よる処分	棄却	使用不可	H27. 12.22		
主要症状を基礎にし た牛の臨床(図書)	1	S63.3.3	5	13,000	H27.12.22	新版購入に よる処分	棄却	使用不可	H27. 12.22		
牛病学 (図書)	1	H2.1.19	5	21,630	H27.12.22	新版購入に よる処分	棄却	使用不可	H27. 12.22		
豚病学 (図書)	1	H10.12.9	5	21,000	H27.12.22	新版購入に よる処分	棄却	使用不可	H27. 12.22		

2 1 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ
該当なし

(2) 物品の照合

(平成28年3月31日現在)

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物確認できなかった物品名	個 数
H28. 3. 22	・有 ・無		

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等
特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等
特になし

2.2 事業別予算執行状況調べ

目名	家畜保健衛生費	(平成28年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
家畜衛生対策事業	「6 主な事業に関する調べに記載」	
家畜伝染病予防事業	「6 主な事業に関する調べに記載」	

2.3 家畜保健衛生事業

(1) 管内家畜類の飼養状況調べ

家畜種別	平成27年2月1日		前年同期		備考	
乳用牛	17戸	1,011頭	18戸	1,080頭	△1戸	△69頭
肉用牛	52戸	4,674頭	51戸	4,798頭	1戸	△124頭
養豚	4戸	1,842頭	4戸	1,923頭	△1戸	△81頭
養鶏	9戸	444千羽	10戸	447千羽		△3千羽

(注) 鳥取家畜保健衛生所調べ

(2) 各事業別の実施状況調べ

(平成28年3月31日現在)

事業別	業務内容	実施方法	実施期間	実施区域	計画数量	実績数量	備考
家畜伝染病 予防事業	ブルセラ病	検査	4月～3月	管内一円	250頭	196頭	
	結核病	〃	〃	〃	250頭	205頭	
	ヨーネ病	〃	〃	〃	1,005頭	762頭	家伝法51条51頭含
	ニューカッスル病	〃	〃	〃	400羽	590羽	
	ふそ病	〃	5月～8月	〃	500群	552群	
	馬伝染性貧血	〃	4月～3月	〃	0頭	0頭	
	牛伝染性疾病	〃	4月～3月	〃	8,000頭	8,108頭	
	豚伝染性疾病	〃	〃	〃	2,000頭	2,650頭	
	鶏伝染性疾病	〃	〃	〃	45,000羽	42,900羽	
	馬伝染性疾病	〃	〃	〃	20頭	0頭	
	羊伝染性疾病	〃	〃	〃	25頭	0頭	
	牛アカバネ病等	〃	6月～11月	〃	72頭	76頭	
	牛白血病	〃	4月～3月	〃	370頭	412頭	
	牛ウイルス性下痢・粘膜病	〃	〃	〃	88頭	163頭	ハ ^ル の乳+追跡調査
	牛サルモネラ症	〃	〃	〃	120頭	205頭	
	オーエスキー病	〃	〃	〃	120頭	27頭	
	豚コレラ	〃	〃	〃	40頭	52頭	
	豚繁殖・呼吸器障害	〃	〃	〃	40頭	52頭	
	豚流行性下痢・伝染性胃腸炎	〃	〃	〃	0頭	0頭	
	豚サルモネラ症	〃	〃	〃	20頭	52頭	
高病原性鳥インフルエンザ	〃	〃	〃	440羽	410羽		
鶏サルモネラ症	〃	〃	〃	10羽	431羽		
病性鑑定	〃	〃	〃	—	484件	牛 454、鶏 25 豚 5、	

事業別	業務内容	実施方法	実施期間	実施区域	計画数量	実績数量	備考
家畜衛生 対策事業	畜産物の安全性 確保対策	巡回指導	4月～3月	管内一円	立入 5戸	立入 5戸	牛 5戸 肉骨粉検査 1業者 1検体
		収去検査			収去 1戸	収去 1戸	
	家畜衛生関連 情報整備対策	情報収集	"	"	12回	12回	
	診断予防技術 向上対策	検査指導	"	"	全県で1戸 30頭	— —	牛ウイルス性下痢・粘膜病 抗体調査
	動物用医薬品 危機管理対策	薬剤耐性菌の 発現状況検査	"	"	5戸	5戸	対象菌：大腸菌、腸球菌 肥育牛 2戸 採卵鶏 2戸 肉用鶏 1戸
		医薬品使用実 態立入調査	"	"	19戸	15戸	酪農家の医薬品使用実態
		医薬品販売業 者等立入検査	"	"	35店舗	24店舗	動物用医薬品販売業者
	地域衛生管理 対策	牛ウイルス性下痢 粘膜病対策	"	"	牛 82頭	牛 138頭	放牧場利用農家、県外導入 農家、発生農場を対象
			"	"			
		乳房炎 検査指導	"	"	検査 延38戸 検討会 1回	検査 延35戸 検討会 - 回	バルク乳検査 (管内酪農家全戸)
		幼畜疾病対策 分析指導	"	"	牛 5戸×4回 豚 5戸×4回 検討会 1回	牛 5戸×4回 豚 3戸×4回 検討会 1回	子牛・子豚の肺炎、下痢症